

平成24年度公の施設のバランスシート、行政コスト計算書

1 作成の趣旨

本県では、県民の福祉等の増進を目的として「公の施設」を設置し、広く県民へサービスを提供していますが、施設の管理運営にあたっては、“県民のニーズを的確に反映すること”や“効率的・効果的な施設の維持管理”が強く求められているところです。

このような中、平成14年度（平成13年度決算分）から、主な施設について、資産・負債の状況や減価償却費等のコストを含めた収入・支出の状況を示す、「公の施設のバランスシートと行政コスト計算書」を作成しています。

これは、施設の現状を県民にわかりやすく説明するとともに、施設の管理運営に携わる職員等のコスト意識の醸成や効率的・効果的な施設の管理運営の実施を目的とするものです。

平成25年度（平成24年度決算分）の概要は以下のとおりです。

2 対象施設

県が設置した公の施設で、教育、文化、福祉、スポーツ等の分野において、広く県民に利用されている施設

対象施設	所在地	施設の分類	H24管理運営団体	指定管理	利用料金
しまね海洋館	浜田市久代町	社会教育	(公財)しまね海洋館	○	○
男女共同参画センター	大田市大田町	会館	(公財)しまね女性センター	○	
県民会館	松江市殿町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
美術館	松江市袖師町	社会教育	(株)SPSしまね	○	
芸術文化センター	益田市有明町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
三瓶自然館及びその附属施設	大田市三瓶町	社会教育	(公財)しまね自然と環境財団	○	○
いきいきプラザ島根	松江市東津田町	会館	アイカム(株)	○	
いわみーる	浜田市野原町	会館	浜田ビルメンテナンス(株)	○	
花ふれあい公園	出雲市西新町	公園	NPO法人 国際交流フラワー21	○	○
宍道湖自然館	出雲市園町	社会教育	(公財)ホシザキグリーン財団	○	○
産業交流会館	松江市学園南	会館	(一財)くにびきメッセ	○	○
産業高度化支援センター	松江市北陵町	産業振興	(公財)しまね産業振興財団	○	
武道館	松江市内中原町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
体育館	浜田市黒川町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
サッカー場	益田市乙吉町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
少年自然の家	江津市松川町	教育研修	県直営		
青少年の家	出雲市小境町	教育研修	北陽ビル管理(株)	○	
八雲立つ風土記の丘	松江市大庭町	社会教育	(公財)しまね文化振興財団	○	
古墳の丘古曾志公園	松江市古曾志町	公園	(株)MIしまね	○	
古代出雲歴史博物館	出雲市大社町	社会教育	ミュージアムいちばた	○	

社会教育施設:6、会館:6、産業振興施設:1、スポーツ施設:3、教育研修施設:2、公園:2=20施設

3 作成の基準

総務省の「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」により示された作成マニュアル（統一的な作成基準）に基本的には準拠し、下記の基準により作成しました。

- ①作成基準日 平成24年度末（平成25年3月31日現在）
- ②有形固定資産の数値は、昭和44年度以降の各年度の決算額等
耐用年数は50年（庁舎等）、定額法により減価償却
- ③県債は、借入実績等を考慮した標準モデルにより年度末償還残高、利息を算出
〔縁故資金〕償還10年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元金均等方式返済
※ただし、H14事業分→償還20年（3年据置）、H15～H17事業分→償還30年（3年据置）
H18事業以降分→償還20年（3年据置）
〔政府資金〕償還20年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元利均等方式返済
- ④固定負債の退職給与引当金は、年度末に全職員が普通退職したと仮定した場合に必要な退職総額を試算し計上
- ⑤行政コスト（人件費、運営費）の計上にあたっては、直接施設の管理・運営に係る経費を対象とし、施設の管理運営に携わる県の派遣職員の人件費や施設を直接活用した体験イベント等のソフト事業に係る経費はコストに算入

4 施設の性格からグループピング

対象とした施設を、施設の性格から次のとおり分類しました。

性格の違いからの分類

- ①社会教育施設：展示活動等を通じた教育普及、調査研究活動を行う博物館等の展示施設
- ②会館：研修や会議、イベント等への会場を提供する貸し館施設
- ③産業振興施設：創業者育成、企業技術の高度化や新事業分野進出等への支援を図る施設
- ④スポーツ施設：スポーツの普及・振興を図るための体育施設
- ⑤教育研修施設：集団宿泊研修を中心とした学習機会を提供する施設
- ⑥公園

（参考）

- ① 指定管理者制度を採用している施設
住民サービスの向上や経費の節減等を図る上で、民間能力を活用して管理運営を行う施設
- ② 利用料金制を採用している施設
管理団体の自主的な経営努力を発揮しやすくするため、管理団体が料金を設定し、直接団体の収入とする仕組みで基本的には、管理団体がこの収入をもって管理運営に要するコストを負担

5 施設の性格からみたバランスシートの比較

【平成24年度バランスシートについて】

○資産の内訳としては、公の施設として土地や建物を有することから、そのほとんどを有形固定資産が占めています。

○資産形成のための財源は、今後償還の必要がある県債等の負債が31.2%、資産から負債を除いた正味資産が68.8%となっており、昨年度比：負債＝▲1.4ポイント、資産＝＋1.4ポイントとなっています。

【性格上の分類】

（単位：百万円）

項目	合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	98,359	100.0%	39,915	100.0%	34,984	100.0%	16,484	100.0%
有形固定資産	96,877	98.5%	38,933	97.5%	34,659	99.0%	16,399	99.5%
投資等	803	0.8%	503	1.3%	194	0.6%	16	0.1%
流動資産	679	0.7%	479	1.2%	131	0.4%	69	0.4%
[負債]	30,650	31.2%	8,676	21.7%	13,764	39.3%	6,866	41.7%
固定負債	28,788	29.3%	8,263	20.7%	13,131	37.5%	6,120	37.2%
流動負債	1,862	1.9%	413	1.0%	633	1.8%	746	4.5%
[正味資産]								
(資産－負債)	67,709	68.8%	31,239	78.3%	21,220	60.7%	9,618	58.3%

項目	④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	1,854	100.0%	2,593	100.0%	2,531	100.0%
有形固定資産	1,763	95.1%	2,593	100.0%	2,531	100.0%
投資等	91	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
[負債]	170	9.2%	203	7.8%	972	38.4%
固定負債	166	9.0%	203	7.8%	906	35.8%
流動負債	4	0.2%	0	0.0%	66	2.6%
[正味資産]						
(資産－負債)	1,684	90.8%	2,390	92.2%	1,559	61.6%

6 施設の性格からみた行政コスト計算書の比較

【平成24年度行政コスト計算書について】

○行政コスト全体では、管理運営に必要な光熱水費等の物件費や建物の減価償却費の割合が高いことから、物にかかるコストが約70%を占めています。

○また、人件費の割合は全体で約23%ですが、スポーツ施設や教育研修施設は、特に指導員等による研修・教育活動が主体になることから、他の施設に比べ人件費の割合が高くなっています。

○収入項目全体では、利用料等収入は約18%に過ぎず、それ以外は一般財源等で賄われています。

【性格上の分類】

(単位：百万円)

項目		合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
人にかかるコスト	人件費	1,610	22.4%	834	26.0%	454	17.9%	13	1.8%
	退職給与引当金繰入	55	0.8%	19	0.6%	53	2.1%	0	0.0%
	小計	1,664	23.2%	853	26.6%	507	20.0%	13	1.8%
物にかかるコスト	物件費	2,442	34.1%	1,110	34.6%	897	35.3%	234	33.0%
	維持修繕費	252	3.5%	149	4.7%	70	2.8%	8	1.1%
	減価償却費	2,335	32.6%	951	29.7%	850	33.5%	350	49.3%
	小計	5,028	70.2%	2,210	69.0%	1,817	71.6%	592	83.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	464	6.5%	140	4.4%	204	8.0%	107	15.0%
	その他	9	0.1%	0	0.0%	9	0.4%	0	0.0%
	小計	473	6.6%	140	4.4%	213	8.4%	107	15.0%
行政コスト合計①		7,166	100.0%	3,203	100.0%	2,537	100.0%	712	100.0%

【収入項目】

利用料等収入②	1,264	17.6%	649	20.3%	555	21.9%	24	3.4%
一般財源等①-②	5,902	82.4%	2,554	79.7%	1,981	78.1%	688	96.6%

項目		④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
人にかかるコスト	人件費	77	39.8%	190	52.7%	42	25.8%
	退職給与引当金繰入	-10	-5.2%	-10	-2.9%	3	1.8%
	小計	67	34.6%	180	50.1%	45	27.6%
物にかかるコスト	物件費	72	37.2%	79	22.0%	49	30.1%
	維持修繕費	3	1.5%	13	3.6%	8	4.9%
	減価償却費	50	25.8%	87	24.3%	48	29.4%
	小計	125	64.5%	179	49.9%	105	64.4%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1	0.4%	0	0.0%	13	8.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	1	0.4%	0	0.0%	13	8.0%
行政コスト合計①		193	100.0%	359	100.0%	163	100.0%

【収入項目】

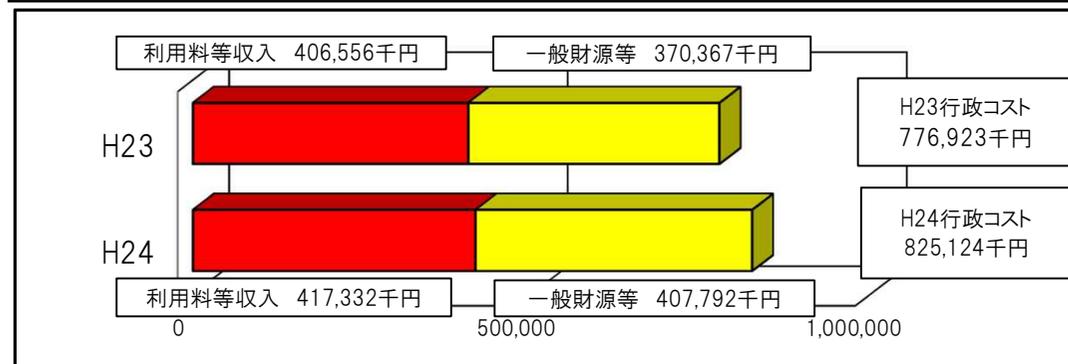
利用料等収入②	12	6.2%	14	3.8%	9	5.7%
一般財源等①-②	180	93.2%	346	96.2%	153	94.3%

7 ま と め

- 公の施設の設置目的は、県民の福祉等を増進することであり、単純にコスト面だけを捉えて、施設運営を評価することは適切ではありません。
- しかし、効率的・合理的な維持管理に努め、また、施設の利用率やサービスの向上等を図りながら、適切な施設運営を行っていくことは必要です。
- 本県では、民間活力を活かして住民サービスの向上や経費節減等が図れるよう平成16年度から「指定管理者制度」を順次導入しており、現在では25施設に導入しています。
- 今回作成したバランスシートや行政コスト計算書の活用も図りながら、引き続き適切な施設運営に努めてまいります。

施設名	しまね海洋館（アクアス）				
所在地	浜田市久代町	供用開始年度	H12年度	所管課	地域振興部 地域政策課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね海洋館	利用料金制度	導入
設置の目的	交流人口の拡大による定住の促進と地域の活性化を目指す海洋型ミュージアム				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [総水量] 約4,400トン [床面積] 約14,000㎡ [職員数] 正規職員24名、嘱託職員19名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート						
【行政コスト】						【バランスシート】						
(単位：千円)						(単位：千円)						
		H23	H24	増減	構成比		借方		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
					(H23)	(H24)						
人にかかるコスト	人件費	196,110	208,231	12,121	25.2%	25.2%	有形固定資産		9,935,287	9,730,437	▲ 204,850	
	退職給与引当金繰入	3,927	9,063	5,136	0.5%	1.1%		投資等（有価証券等）	664,218	503,014	▲ 161,204	
	小計	200,037	217,294	17,257	25.7%	26.3%		流動資産	331,386	479,311	▲ 147,925	
物にかかるコスト	物件費	314,381	349,368	34,987	40.5%	42.4%	資産合計	10,930,891	10,712,762	▲ 218,129		
	維持修繕費	14,078	9,011	▲ 5,067	1.8%	1.1%	固定負債	64,343	73,406	▲ 9,063		
	減価償却費	248,427	249,451	1,024	32.0%	30.2%	流動負債	0	0	0		
その他のコスト	小計	576,886	607,830	30,944	74.3%	73.7%	負債合計	64,343	73,406	▲ 9,063		
	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	10,866,548	10,639,356	▲ 227,192		
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	10,866,548	10,639,356	▲ 227,192		
行政コスト合計①		776,923	825,124	48,201	100.0%	100.0%	負債＋純資産	10,930,891	10,712,762	▲ 218,129		
【収入項目】						【対コスト比】						
						年間入館者数③						
利用料等収入②		406,556	417,332	10,776	52.3%	50.6%	H23	374,092 人	入館者1人あたりコスト①/③			
一般財源等①-②		370,367	407,792	37,425	47.7%	49.4%	H24	394,539 人	H23	2 千円		
						増減						
						増減						
						増減						



【昨年度比較・分析】

- ・「神話博しまね」開催期間中の小・中学生、高校生の入館料無料化やシロイルカシーリャによるマジックリングパフォーマンスの開始などにより、昨年度に比べ入館者数、利用料等収入とも増加した。
- ・広告宣伝事業費、集客対策事業費など物件費の支出等が増加し、行政コストも増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

コストの抑制を図りつつ、石見の地域振興の拠点施設、また観光施設として中長期的な視点で、入館者数が維持されるよう集客対策に取り組む。

施設名	男女共同参画センター（あすてらす）				
所在地	大田市大田町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 環境生活総務課
施設の分類	会館	指定管理者	(公財)しまね女性センター	利用料金制度	なし
設置の目的	男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため、調査研究・情報提供・啓発事業等を行う拠点施設				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 7,066㎡ [職員数] 正規職員7名、嘱託職員2名、臨時職員5名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	19,839	18,485	▲ 1,354	11.4%	10.3%
	退職給与引当金繰入	▲ 68	▲ 19	49	0.0%	0.0%
	小計	19,771	18,466	▲ 1,305	11.4%	10.3%
物にかかるコスト	物件費	44,125	45,604	1,479	25.5%	25.5%
	維持修繕費	2,723	8,388	5,665	1.6%	4.7%
	減価償却費	106,565	106,565	0	61.5%	59.5%
	小計	153,413	160,557	7,144	88.6%	89.7%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		173,184	179,023	5,839	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H23	H24	増減	(対コスト比)	(対コスト比)
利用料等収入②	11,401	11,828	427	6.6%	6.6%
一般財源等①-②	161,783	167,195	5,412	93.4%	93.4%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H23	H24	増減
		(H24.3.31)	(H25.3.31)	
借方	有形固定資産	4,335,804	4,229,239	▲ 106,565
	流動資産	0	0	0
	資産合計	4,335,804	4,229,239	▲ 106,565
貸方	固定負債	30,498	30,479	▲ 19
	流動負債	0	0	0
	負債合計	30,498	30,479	▲ 19
	純資産	4,305,306	4,198,760	▲ 106,546
	純資産合計	4,305,306	4,198,760	▲ 106,546
	負債+純資産	4,335,804	4,229,239	▲ 106,565

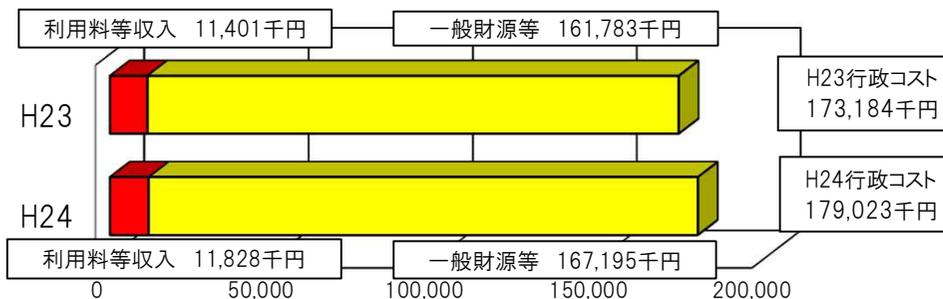
※男女共同参画センターは、同センター、西部県民センター県央事務所、女性相談センター西部分室及び中部情報化センターからなる複合施設ですが、資産にはそのすべてを計上しています。

貸出対象面積③

	面積
H23	1,292.9 ㎡
H24	1,292.9 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H23	134 千円
H24	138 千円
増減	5 千円



【昨年度比較・分析】

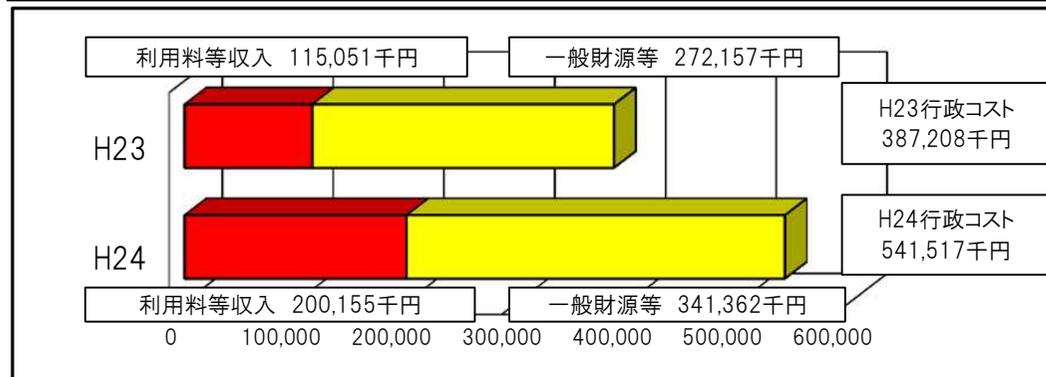
- ・研修室の利用が増え、利用料収入の増加や全体の稼働率増加につながった。
- ・H22年度で県職員派遣を終了し、H23年度にプロパー職員1名を採用した。
- ・H24年度にホール及び研修室の映像音響システムの修繕を行ったため、維持修繕費が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・今後とも、男女共同参画社会の形成を目的とした利用の促進をはじめ、多方面にも広く施設をPRし、施設全体の稼働率向上を図る。

施設名	県民会館				
所在地	松江市殿町	供用開始年度	S43年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	導入
設置の目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階 [床面積] 16,200㎡ [職員数] 正規職員19名、常勤嘱託8名				

◆行政コスト計算書							◆バランシート									
【行政コスト】							【バランシート】									
(単位：千円)							(単位：千円)									
		H23	H24	増減	構成比			H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		H23	H24	増減		
					(H23)	(H24)										
人にかかるコスト	人件費	124,431	138,511	14,080	32.2%	25.6%	借方	有形固定資産	2,398,575	2,316,953	▲ 81,622	貸方	固定負債	213,488	274,311	60,823
	退職給与引当金繰入	▲ 10,659	60,823	71,482	-2.8%	11.2%		流動資産	3,278	12,687	9,409		流動負債	62,723	0	▲ 62,723
	小計	113,772	199,334	85,562	29.4%	36.8%		資産合計	2,401,853	2,329,640	▲ 72,213		負債合計	276,211	274,311	▲ 1,900
物にかかるコスト	物件費	179,086	248,092	69,006	46.2%	45.8%	貸方	純資産	2,125,642	2,055,329	▲ 70,313	貸方	純資産合計	2,125,642	2,055,329	▲ 70,313
	維持修繕費	6,850	10,392	3,542	1.8%	1.9%		負債+純資産	2,401,853	2,329,640	▲ 72,213		負債+純資産	2,401,853	2,329,640	▲ 72,213
	減価償却費	81,622	81,622	0	21.1%	15.1%										
小計	267,558	340,106	72,548	69.1%	62.8%											
その他のコスト	公債費(利子のみ)	5,878	2,077	▲ 3,801	1.5%	0.4%										
	小計	5,878	2,077	▲ 3,801	1.5%	0.4%										
行政コスト合計①		387,208	541,517	154,309	100.0%	100.0%										
【収入項目】							【貸出対象面積③】									
(対コスト比)							貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③									
利用料等収入②	115,051	200,155	85,104	29.7%	37.0%		H23	7,165.2 ㎡	H23	54 千円		H23	7,165.2 ㎡	H23	54 千円	
一般財源等①-②	272,157	341,362	69,205	70.3%	63.0%		H24	7,165.2 ㎡	H24	76 千円		H24	7,165.2 ㎡	H24	76 千円	
							増減	0 ㎡	増減	22 千円		増減	0 ㎡	増減	22 千円	

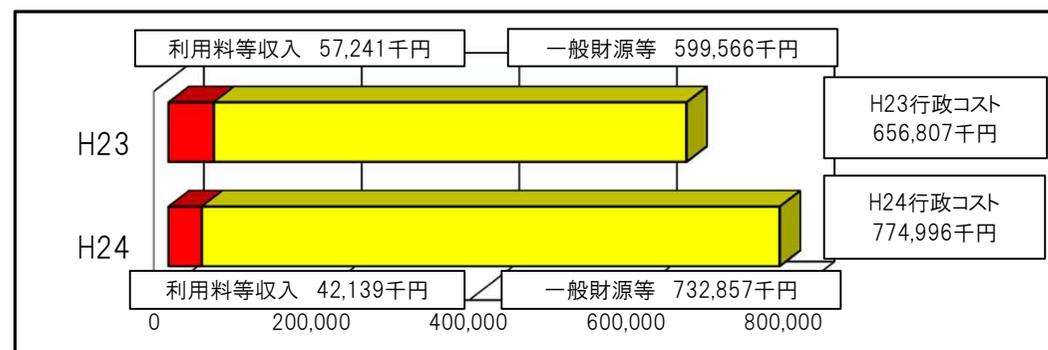


【昨年度比較・分析】
 各種助成金を活用した文化事業の拡充により、収入面では助成金収入や入場料収入の増加、コスト面では文化事業費の増加並びに人員増に伴う人件費・退職給与引当金の増があった。
 その他、貸出施設の利用料金収入も昨年度より増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 引き続きコストの抑制を図りながら、新規利用者を開発し、利用者サービス向上に努めて利用率の向上を目指す。
 文化事業の実施に当たっては、各種助成金等も活用しながら、県民の期待に応えられるような質の高い文化芸術を提供できるように努める。

施設名	美術館				
所在地	松江市袖師町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(株)SPSしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	美術その他芸術文化に関する知識及び教養の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート・一部鉄骨造、2階 [床面積] 延12,498.88㎡ [職員数] 正規職員15名(うち県職員10名)、臨時職員36名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比			H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	137,317	141,144	3,827	21.0%	18.2%	借方	有形固定資産	8,328,201	8,118,882	▲ 209,319
	退職給与引当金繰入	▲ 344	▲ 99	245	-0.1%	0.0%		流動資産	0	0	0
	小計	136,973	141,045	4,072	20.9%	18.2%		資産合計	8,328,201	8,118,882	▲ 209,319
物にかかるコスト	物件費	297,155	298,648	1,493	45.2%	38.5%	貸方	固定負債	156,050	155,951	▲ 99
	維持修繕費	13,193	125,950	112,757	2.0%	16.3%		流動負債	4,782	0	▲ 4,782
	減価償却費	209,319	209,319	0	31.9%	27.0%		負債合計	160,832	155,951	▲ 4,881
その他のコスト	公債費(利子のみ)	167	34	▲ 133	0.0%	0.0%	純資産	8,167,369	7,962,931	▲ 204,438	
	小計	167	34	▲ 133	0.0%	0.0%	純資産合計	8,167,369	7,962,931	▲ 204,438	
行政コスト合計①		656,807	774,996	118,189	100.0%	100.0%	負債+純資産	8,328,201	8,118,882	▲ 209,319	
【収入項目】						【対コスト比】					
(対コスト比)						年間入館者数③					
利用料等収入②	57,241	42,139	▲ 15,102	8.7%	5.4%	H23	234,846 人	入館者1人あたりコスト①/③			
一般財源等①-②	599,566	732,857	133,291	91.3%	94.6%	H24	225,890 人	H23	3 千円		
						増減	▲ 8,956 人	H24	3 千円		
						増減					
						0 千円					



【昨年度比較・分析】

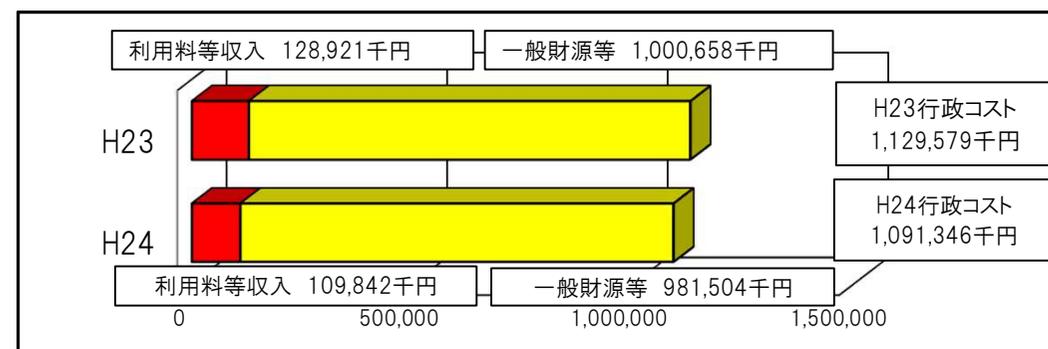
- 施設運営に係るコストでは、維持修繕費の増などにより、全体として増加した。
- 利用料等収入は、入館者数の減などにより、減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

引き続きコストの抑制を図りながら、文化振興の拠点施設として、また観光施設として集客に努める。

施設名	芸術文化センター				
所在地	益田市有明町	供用開始年度	H17年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館・社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	一部導入
設置の目的	芸術文化の振興及び県民生活の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート及びPCコンクリート・一部鉄骨造(地上2階、地下1階) [床面積] 延19,252㎡ [職員数] 正規職員23名(うち県職員8名)、嘱託職員20名、臨時職員5名				

◆行政コスト計算書						◆バランシート					
【行政コスト】						【バランシート】					
(単位:千円)						(単位:千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	220,119	228,942	8,823	19.5%	21.0%	借方	有形固定資産	15,092,199	14,782,426	▲ 309,773
	退職給与引当金繰入	9,673	▲ 10,308	▲ 19,981	0.9%	-0.9%		流動資産	0	0	0
	小計	229,792	218,634	▲ 11,158	20.4%	20.1%		資産合計	15,092,199	14,782,426	▲ 309,773
物にかかるコスト	物件費	345,684	335,149	▲ 10,535	30.6%	30.7%	貸方	固定負債	13,414,821	12,800,513	▲ 614,308
	維持修繕費	33,991	26,256	▲ 7,735	3.0%	2.4%		流動負債	604,000	604,000	0
	減価償却費	309,773	309,773	0	27.4%	28.4%		負債合計	14,018,821	13,404,513	▲ 614,308
小計	689,448	671,178	▲ 18,270	61.0%	61.5%	純資産		1,073,378	1,377,913	304,535	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	210,339	201,534	▲ 8,805	18.6%	18.5%		純資産合計	1,073,378	1,377,913	304,535
	小計	210,339	201,534	▲ 8,805	18.6%	18.5%	負債+純資産	15,092,199	14,782,426	▲ 309,773	
行政コスト合計①		1,129,579	1,091,346	▲ 38,233	100.0%	100.0%					
【収入項目】						(対コスト比)					
利用料等収入②		128,921	109,842	▲ 19,079	11.4%	10.1%					
一般財源等①-②		1,000,658	981,504	▲ 19,154	88.6%	89.9%					
						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③			
						H23	306,280人	H23	4千円		
						H24	349,538人	H24	3千円		
						増減	43,258人	増減	1千円		



【昨年度比較・分析】

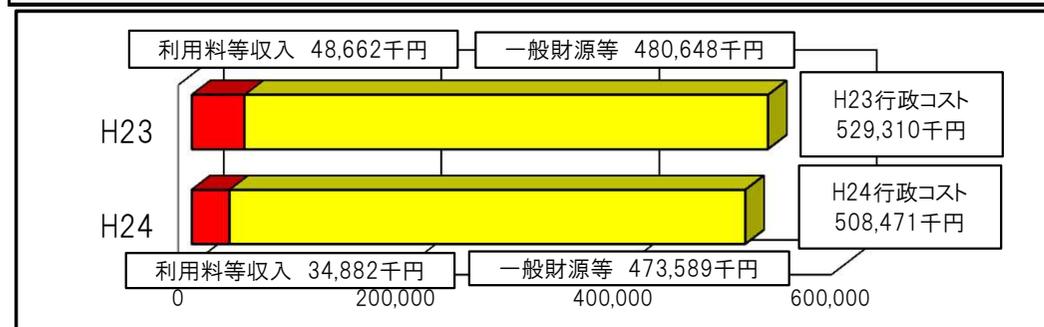
- ・入館者数は、利用促進に努めた結果、目標を上回る入館者数となった。
- ・運営に係るコストは、文化事業費の減少に加え、管理経費の節減に努めたことにより、昨年度を下回った。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

引き続き、コストの抑制を図りながら石見地域における芸術文化の拠点として、芸術文化の振興や集客力の向上に努める。

施設名	三瓶自然館及びその附属施設				
所在地	大田市三瓶町	供用開始年度	H3年度	所管課	環境生活部 自然環境課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね自然と環境財団	利用料金制度	導入
設置の目的	自然学習や自然体験の拠点施設であるとともに、島根の自然に関する調査研究、自然保護に関する普及啓発を行う				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、本館2階、新館5階、埋没林展示棟地下1階 [床面積] 10,116㎡ [職員数] 正規職員34名 臨時職員等15名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23	H24	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	121,375	130,887	9,512	22.9%	25.7%	借方	有形固定資産	8,433,528	8,205,972	▲ 227,556
	退職給与引当金繰入	▲ 140	▲ 160	▲ 20	0.0%	0.0%		流動資産	0	0	0
	小計	121,235	130,727	9,492	22.9%	25.7%		資産合計	8,433,528	8,205,972	▲ 227,556
物にかかるコスト	物件費	151,633	143,558	▲ 8,075	28.7%	28.2%	貸方	固定負債	367,882	334,122	▲ 33,760
	維持修繕費	18,200	2,712	▲ 15,488	3.4%	0.5%		流動負債	245,946	33,600	▲ 212,346
	減価償却費	227,556	227,556	0	43.0%	44.9%		負債合計	613,828	367,722	▲ 246,106
その他のコスト	公債費(利子のみ)	10,686	3,918	▲ 6,768	2.0%	0.8%	純資産	7,819,700	7,838,250	18,550	
	小計	10,686	3,918	▲ 6,768	2.0%	0.8%	純資産合計	7,819,700	7,838,250	18,550	
行政コスト合計①		529,310	508,471	▲ 20,839	100.0%	100.0%	負債+純資産	8,433,528	8,205,972	▲ 227,556	
【収入項目】						【対コスト比】					
利用料等収入②		48,662	34,882	▲ 13,780	9.2%	6.9%	年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③		
一般財源等①-②		480,648	473,589	▲ 7,059	90.8%	93.1%	H23	160,798人	H23	3千円	
							H24	148,299人	H24	3千円	
							増減	▲ 12,499人	増減	0千円	



【昨年度比較・分析】
年間入館者数の減少により利用料等収入が減少したが、物件費の削減や維持修繕費の一時的な減少(H25年度から長期修繕計画を実施するため)などにより行政コストが抑えられ、一人あたりのコストは昨年度と同じ額を維持した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
長期修繕計画を策定し、H25年度より実施することにより、今後の維持修繕費(義務的経費)は増加する。設備の長寿命化や突発的な修繕費等を抑えるために必要な措置である。よって、さらに創意工夫を生かした企画展や魅力的なイベントを開催するとともに県民ニーズに応じた環境学習や自然観察会などを積極的に実施し、利用者の増加に努める。

施設名	いきいきプラザ島根				
所在地	松江市東津田町	供用開始年度	H7年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	アイカム(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県東部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 10,858㎡ [職員数] 正規職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	10,602	10,376	▲ 226	5.4%	5.2%
	退職給与引当金繰入	▲ 1,123	313	1,436	-0.6%	0.2%
	小計	9,479	10,689	1,210	4.8%	5.4%
物にかかるコスト	物件費	74,762	76,091	1,329	38.2%	38.6%
	維持修繕費	6,526	5,205	▲ 1,321	3.3%	2.6%
	減価償却費	105,426	105,426	0	53.7%	53.4%
	小計	186,714	186,722	8	95.2%	94.6%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		196,193	197,411	1,218	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H23	H24	増減	(H23)	(H24)
利用料等収入②	8,816	8,901	85	4.5%	4.5%
一般財源等①-②	187,377	188,510	1,133	95.5%	95.5%

◆バランスシート

(単位：千円)

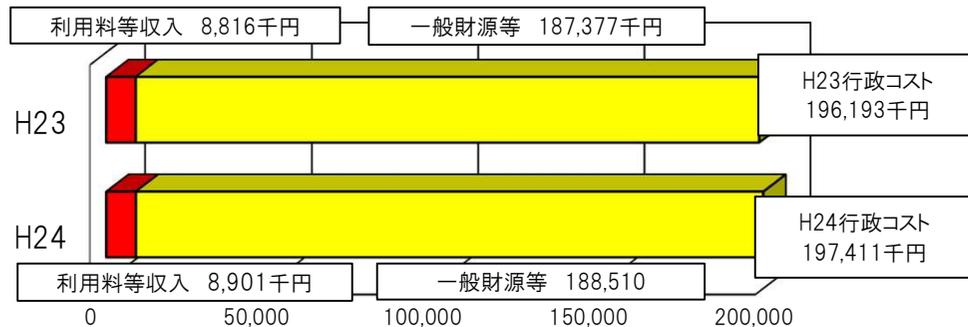
	H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	3,977,287	3,871,861	▲ 105,426
	流動資産	0	0	0
	資産合計	3,977,287	3,871,861	▲ 105,426
貸方	固定負債	774	1,087	313
	流動負債	0	0	0
	負債合計	774	1,087	313
	純資産	3,976,513	3,870,774	▲ 105,739
純資産合計	3,976,513	3,870,774	▲ 105,739	
負債+純資産	3,977,287	3,871,861	▲ 105,426	

貸出対象面積③

	面積
H23	3,911 ㎡
H24	3,911 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H23	50 千円
H24	50 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

- ・維持修繕費は減額となったが、施設備品の老朽化による更新のため物件費が増額したこと等により、全体として行政コストが増加した。
- ・貸出施設の利用率が上昇したことにより、利用料等収入が微増となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・開館から18年が経過し施設設備の老朽化が見られるが、利用者数は安定しており平成24年度は約202千人が利用する施設となった。今後も県東部の福祉等の拠点施設としての役割を果たすため、必要な修繕改良を実施するとともにアンケート調査により利用者のニーズを把握し、より利便性の高い施設を目指していく。

施設名	いわみーる				
所在地	浜田市野原町	供用開始年度	H12年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県西部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、4階 [床面積] 6,776㎡ [職員数] 正規職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	6,723	6,800	77	4.8%	4.7%
	退職給与引当金繰入	317	363	46	0.2%	0.2%
	小計	7,040	7,163	123	5.0%	4.9%
物にかかるコスト	物件費	70,188	61,506	▲ 8,682	49.8%	42.3%
	維持修繕費	1,626	14,733	13,107	1.2%	10.1%
	減価償却費	62,167	62,167	0	44.0%	42.7%
	小計	133,981	138,406	4,425	95.0%	95.1%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		141,021	145,569	4,548	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H23	H24	増減	(H23)	(H24)
利用料等収入②	10,696	10,280	▲ 416	7.6%	7.1%
一般財源等①-②	130,325	135,289	4,964	92.4%	92.9%

◆バランスシート

(単位：千円)

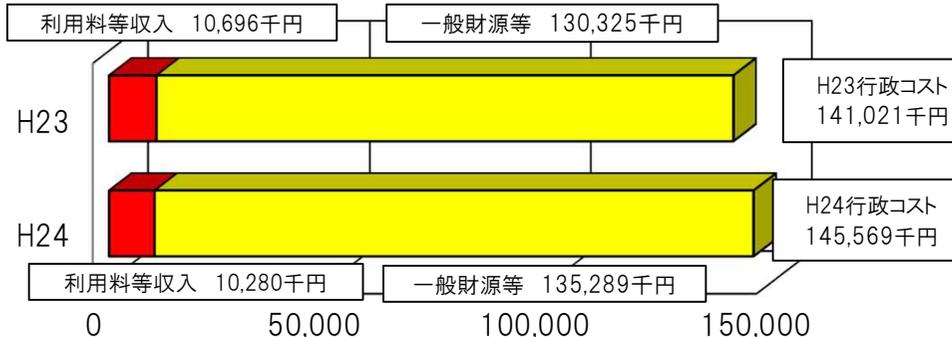
	H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	2,920,255	2,858,088	▲ 62,167
	流動資産	786	7,349	6,563
	資産合計	2,921,041	2,865,437	▲ 55,604
貸方	固定負債	2,017	2,380	363
	流動負債	0	0	0
	負債合計	2,017	2,380	363
	純資産	2,919,024	2,863,057	▲ 55,967
純資産合計	2,919,024	2,863,057	▲ 55,967	
負債+純資産	2,921,041	2,865,437	▲ 55,604	

貸出対象面積③

	面積
H23	2,146 ㎡
H24	2,146 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H23	66 千円
H24	68 千円
増減	2 千円



【昨年度比較・分析】

- ・物件費は減額となったが、施設設備の老朽化により維持修繕費が増額したことにより、全体としては行政コストが増加した。
- ・貸出施設の利用率が低下したことにより、利用料収入等が減収となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・県西部の福祉等の拠点施設としての認知度は年々高まっており、昨年度も68千人を超える利用があった。
- ・今後もより利便性の高い施設を目指すために、適宜施設設備の修繕改良を実施とともに、アンケート調査により利用者ニーズの把握に努めていく。

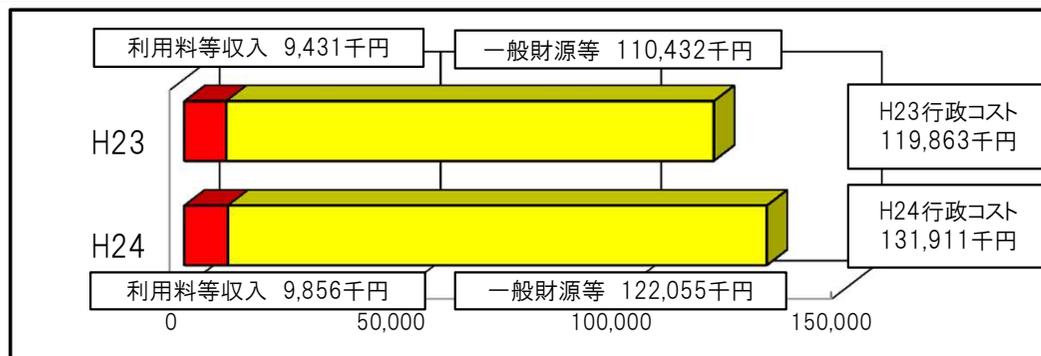
施設名	花ふれあい公園				
所在地	出雲市西新町	供用開始年度	H16年度	所管課	農林水産部 農畜産振興課
施設の分類	公園	指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21	利用料金制度	導入
設置の目的	花き園芸の振興（花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上）、花きに親しむ機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄骨造、1階 [床面積] 本館棟634.71㎡、温室棟682.18㎡、歩廊371.84㎡ [職員数] 正規職員11名、非常勤役員1名、臨時職員5名		[公園面積] 約4ヘクタール [植栽植物] 樹木類約150種 草花類約400種		

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	36,860	39,800	2,940	30.7%	30.2%
	退職給与引当金繰入	▲ 3,500	3,045	6,545	-2.9%	2.3%
	小計	33,360	42,845	9,485	27.8%	32.5%
物にかかるコスト	物件費	45,686	46,601	915	38.1%	35.3%
	維持修繕費	1,795	4,277	2,482	1.5%	3.2%
	減価償却費	25,383	25,383	0	21.2%	19.3%
	小計	72,864	76,261	3,397	60.8%	57.8%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	13,639	12,805	▲ 834	11.4%	9.7%
	小計	13,639	12,805	▲ 834	11.4%	9.7%
行政コスト合計①		119,863	131,911	12,048	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	9,431	9,856	425	7.9%	7.5%	
一般財源等①-②	110,432	122,055	11,623	92.1%	92.5%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減
借方	有形固定資産	1,676,126	1,650,744	▲ 25,382
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,676,126	1,650,744	▲ 25,382
貸方	固定負債	967,105	904,150	▲ 62,955
	流動負債	66,000	66,000	0
	負債合計	1,033,105	970,150	▲ 62,955
	純資産	643,021	680,594	37,573
	純資産合計	643,021	680,594	37,573
	負債＋純資産	1,676,126	1,650,744	▲ 25,382

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H23	62,709人	H23	2千円
H24	67,072人	H24	2千円
増減	4,363人	増減	0千円



【昨年度比較・分析】

- 年間入館者数は4,363人の増加となり、利用料収入も約43万円増加した。
- 臨時職員の1名増により、人件費が増加した。
- H23は修繕箇所が少なかったが、H24は施設の老朽化等により修繕工事を多数実施したため、維持修繕費が増加した。

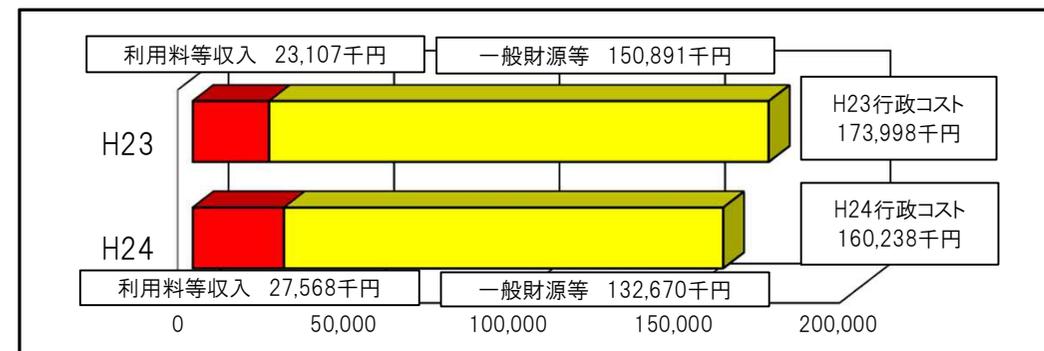
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 引き続き、園内整備や企画展示等の充実により魅力ある公園づくりに努め、更なる集客に繋げる。
- 過去の実績や実態を踏まえ、業務の効率化を図り、利用料収入の増加と歳出の削減により、経営の健全化を目指す。

施設名	中央湖自然館（ゴビウス）				
所在地	出雲市園町	供用開始年度	H13年度	所管課	農林水産部 水産課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財) ホシザキグリーン財団	利用料金制度	導入
設置の目的	汽水・淡水域生物の展示、教育普及、調査研究を行う体験学習型の汽水系水族館				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [総水量] 約270トン [床面積] 約2,200㎡ [職員数] 常勤職員17名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	66,279	71,827	5,548	38.1%	44.8%	1,912,744	1,864,309	▲ 48,435	有形固定資産	
	退職給与引当金繰入	380	434	54	0.2%	0.3%	0	0	0	投資等	
	小計	66,659	72,261	5,602	38.3%	45.1%	1,912,744	1,864,309	▲ 48,435	資産合計	
物にかかるコスト	物件費	36,590	31,830	▲ 4,760	21.0%	19.9%	380	814	434	固定負債	
	維持修繕費	22,007	7,712	▲ 14,295	12.6%	4.8%	0	0	0	流動負債	
	減価償却費	48,435	48,435	0	27.8%	30.2%	380	814	434	負債合計	
小計	107,032	87,977	▲ 19,055	61.5%	54.9%	1,912,364	1,863,495	▲ 48,869	純資産		
その他のコスト	公債費（利子のみ）	307	0	▲ 307	0.2%	0.0%	1,912,364	1,863,495	▲ 48,869	純資産合計	
	小計	307	0	▲ 307	0.2%	0.0%	1,912,744	1,864,309	▲ 48,435	負債＋純資産	
行政コスト合計①		173,998	160,238	▲ 13,760	100.0%	100.0%					

【収入項目】						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
(対コスト比)						H23	H24	H23	H24
利用料等収入②	23,107	27,568	4,461	13.3%	17.2%	105,527 人	115,507 人	1.6 千円	1.4 千円
一般財源等①-②	150,891	132,670	▲ 18,221	86.7%	82.8%	増減 9,980 人	増減 ▲ 0.3 千円		



【昨年度比較・分析】
 ・特別展（2回）に加え、季節ごとの企画展の実施（6回）、神話博期間中の小中高生無料化などを行い集客対策に取り組み対前年比1万人増、入館者数目標11万人を達成した。
 ・H23年度GND基金による空調とLED化工事支出の対前年比減による行政コスト減少。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 ・職員対応の拡充や希少生物の保護・繁殖により学習・研究施設として目的を果たすとともに、参加型イベント・広報の充実により集客対策を図る。
 ・工法検討や更新機器の精査による運営コスト削減と利用料収入の増加により経営の健全化を図る。
 ・周辺施設（サンレイク、歴博など）ともいっそう連携し、魅力発信を行う。
 ・中長期的な視野での老朽化した施設設備の維持修繕、展示内容の充実による集客対策を検討。

施設名	産業交流会館（くにびきメッセ）				
所在地	松江市学園南	供用開始年度	H5年度	所管課	商工労働部 商工政策課
施設の分類	会館	指定管理者	(一財)くにびきメッセ	利用料金制度	導入
設置の目的	展示会、コンベンション等の誘致・開催による産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨鉄筋コンクリート、地上6階、地下1階 [床面積] 15,719㎡ [職員数] 正規職員8名、嘱託職員等12名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	46,587	50,924	4,337	12.2%	13.3%
	退職給与引当金繰入	1,714	1,697	▲17	0.4%	0.4%
	小計	48,301	52,621	4,320	12.6%	13.8%
物にかかるコスト	物件費	141,611	131,424	▲10,187	37.0%	34.4%
	維持修繕費	3,031	4,808	1,777	0.8%	1.3%
	減価償却費	183,791	184,294	503	48.1%	48.2%
	小計	328,433	320,526	▲7,907	85.9%	83.9%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	10	2	▲8	0.0%	0.0%
	その他	5,746	8,917	3,171	1.5%	2.3%
	小計	5,756	8,919	3,163	1.5%	2.3%
行政コスト合計①		382,490	382,066	▲424	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H23	H24	増減	(H23)	(H24)
利用料等収入②	203,377	214,455	11,078	53.2%	56.1%
一般財源等①-②	179,113	167,611	▲11,502	46.8%	43.9%

◆バランスシート

(単位：千円)

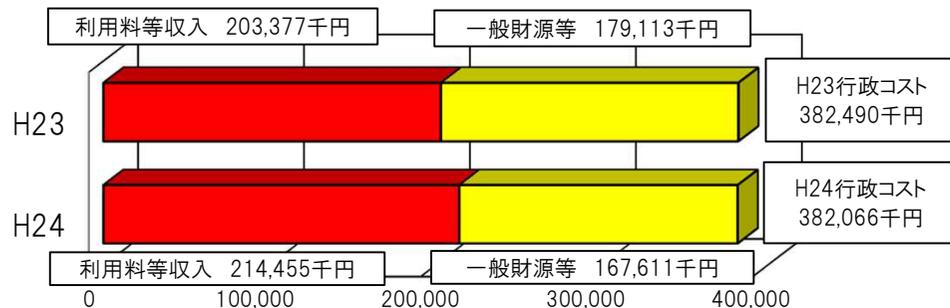
	H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	6,735,454	6,600,412	▲135,042
	投資等(有価証券等)	202,743	194,056	▲8,687
	流動資産	94,862	110,734	15,872
	資産合計	7,033,059	6,905,202	▲127,857
貸方	固定負債	49,347	21,633	▲27,714
	流動負債	32,545	29,300	▲3,245
	負債合計	81,892	50,933	▲30,959
	純資産	6,951,167	6,854,269	▲96,898
	純資産合計	6,951,167	6,854,269	▲96,898
	負債+純資産	7,033,059	6,905,202	▲127,857

貸出対象面積③

	面積
H23	7,785㎡
H24	7,785㎡
増減	0㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H23	49千円
H24	49千円
増減	0千円



【昨年度比較・分析】

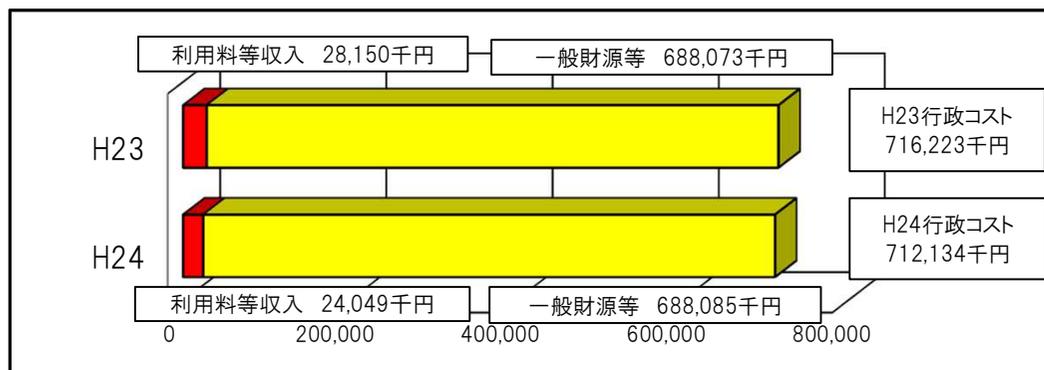
- ・施設利用率が向上し、利用料等収入が増加した。
- ・物件費の減などにより行政コストが減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・地域に多大な経済的波及効果を及ぼしている産業交流会館における催しの開催が縮小することのないようにするため、催しの誘致活動の一層の強化を図る。

施設名	産業高度化支援センター（テクノアーク）				
所在地	松江市北陵町	供用開始年度	H13年度	所管課	商工労働部 産業振興課
施設の分類	産業振興施設	指定管理者	(公財)しまね産業振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	創業者の育成及び企業技術の高度化や新たな事業分野への進出等に対する支援を通じた産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨・鉄筋コンクリート造 4F1棟、3F1棟、2F6棟鉄筋造・木造2F1棟、鉄筋造2F2棟、鉄骨2F1棟 [床面積] 22,773㎡ [職員数] 正規職員2名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書							◆バランスシート				
【行政コスト】							【バランスシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H23	H24	増減	構成比			H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減	
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	16,426	12,796	▲ 3,630	2.3%	1.8%	借方	有形固定資産	16,723,597	16,399,067	▲ 324,530
	退職給与引当金繰入	0	0	0	0.0%	0.0%		投資等(有価証券等)	15,333	15,333	0
	小計	16,426	12,796	▲ 3,630	2.3%	1.8%		流動資産	67,202	68,907	1,705
物にかかるコスト	物件費	230,081	234,368	4,287	32.1%	32.9%	貸方	資産合計	16,806,132	16,483,307	▲ 322,825
	維持修繕費	11,394	8,334	▲ 3,060	1.6%	1.2%		固定負債	6,865,633	6,119,633	▲ 746,000
	減価償却費	341,487	349,873	8,386	47.7%	49.1%		流動負債	746,000	746,000	0
その他のコスト	小計	582,962	592,575	9,613	81.4%	83.2%	負債合計	7,611,633	6,865,633	▲ 746,000	
	公債費(利子のみ)	116,835	106,763	▲ 10,072	16.3%	15.0%	純資産	9,194,499	9,617,674	423,175	
	小計	116,835	106,763	▲ 10,072	16.3%	15.0%	純資産合計	9,194,499	9,617,674	423,175	
行政コスト合計①		716,223	712,134	▲ 4,089	100.0%	100.0%	負債+純資産	16,806,132	16,483,307	▲ 322,825	
【収入項目】							【貸出対象面積③】				
(対コスト比)							貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③				
利用料等収入②		28,150	24,049	▲ 4,101	3.9%	3.4%	H23	2,813 ㎡	H23	255 千円	
一般財源等①-②		688,073	688,085	12	96.1%	96.6%	H24	2,813 ㎡	H24	253 千円	
							増減	0 ㎡	増減	▲ 2 千円	

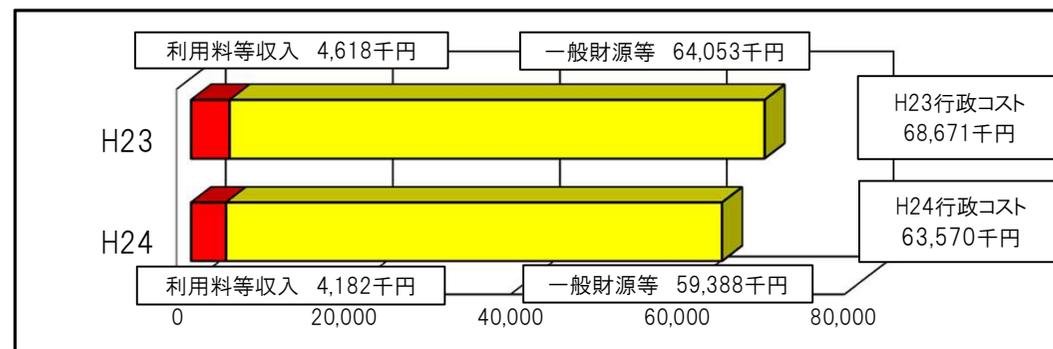


【昨年度比較・分析】
 歳出については、物件費・減価償却費は増加したが、公債費などの減少により減となった。
 ※行政コストには貸出対象以外の産業技術センターに係る経費を含む。
 歳入については、会議室等利用者の減少の影響により減となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 施設利用者からの意見・要望に応え、施設の利便性の向上とPRに努め、引き続き業務改善に取り組んでいくこととする。

施設名	武道館				
所在地	松江市内中原町	供用開始年度	S45年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	武道等のスポーツ振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [床面積] 3,182㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	34,897	32,308	▲ 2,589	50.8%	50.8%	借方	有形固定資産	348,958	465,093	116,135
	退職給与引当金繰入	▲ 90	▲ 25	65	-0.1%	0.0%		投資等(有価証券等)	40,664	40,639	▲ 25
	小計	34,807	32,283	▲ 2,524	50.7%	50.8%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	20,753	19,342	▲ 1,411	30.2%	30.5%	資産合計	389,622	505,732	116,110	
	維持修繕費	1,883	611	▲ 1,272	2.7%	1.0%	貸方	固定負債	40,664	40,639	▲ 25
	減価償却費	11,081	11,334	253	16.1%	17.8%		流動負債	0	0	0
小計	33,717	31,287	▲ 2,430	49.1%	49.2%	負債合計		40,664	40,639	▲ 25	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	147	0	▲ 147	0.2%	0.0%	純資産	348,958	465,093	116,135	
	小計	147	0	▲ 147	0.2%	0.0%	純資産合計	348,958	465,093	116,135	
行政コスト合計①		68,671	63,570	▲ 5,101	100.0%	100.0%	負債+純資産	389,622	505,732	116,110	
【収入項目】						【貸出対象面積③】					
(対コスト比)						貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③					
利用料等収入②		4,618	4,182	▲ 436	6.7%	6.6%	H23	2,108 ㎡	H23	33 千円	
一般財源等①-②		64,053	59,388	▲ 4,665	93.3%	93.4%	H24	2,108 ㎡	H24	30 千円	
						増減	0 ㎡	増減	▲ 3 千円		

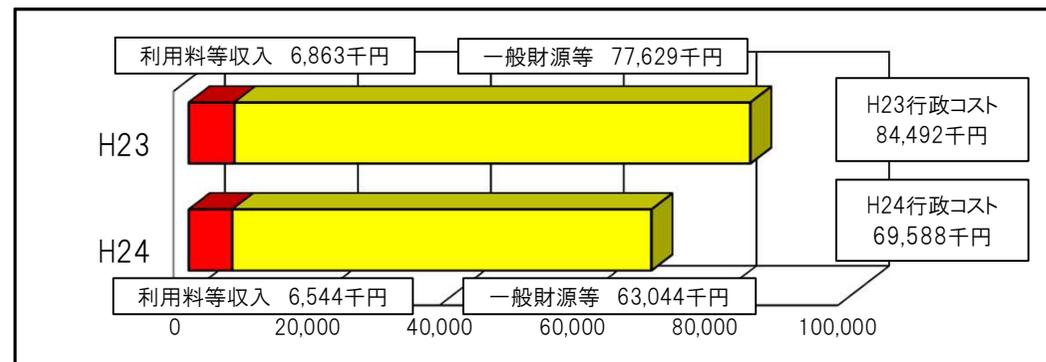


【昨年度比較・分析】
 H24年度は、半年間にわたり耐震化工事を実施したため、大規模大会を自制し、物件費及び維持修繕費が減少し行政コストが減少した。
 また、耐震化工事を行ったため資産が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
 また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	体育館				
所在地	浜田市黒川町	供用開始年度	S52年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の種類	スポーツ施設	指定管理者	(公財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造 [床面積] 8,656㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	38,206	35,530	▲ 2,676	45.2%	51.1%	借方	有形固定資産	289,408	297,498	8,090
	退職給与引当金繰入	▲ 112	▲ 10,192	▲ 10,080	-0.1%	-14.6%		投資等(有価証券等)	50,831	40,639	▲ 10,192
	小計	38,094	25,338	▲ 12,756	45.1%	36.4%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	30,536	29,164	▲ 1,372	36.1%	42.0%	貸方	資産合計	340,239	338,137	▲ 2,102
	維持修繕費	725	0	▲ 725	0.9%	0.0%		固定負債	109,708	114,834	5,126
	減価償却費	14,011	14,011	0	16.6%	20.1%		流動負債	3,882	3,882	0
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,126	1,075	▲ 51	1.3%	1.5%	負債合計	負債合計	113,590	118,716	5,126
	小計	1,126	1,075	▲ 51	1.3%	1.5%		純資産	226,649	219,421	▲ 7,228
行政コスト合計①		84,492	69,588	▲ 14,904	100.0%	100.0%	純資産合計	226,649	219,421	▲ 7,228	
【収入項目】						【貸出対象面積③】					
(対コスト比)						貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③					
利用料等収入②		6,863	6,544	▲ 319	8.1%	9.4%	H23	2,756㎡	H23	31千円	
一般財源等①-②		77,629	63,044	▲ 14,585	91.9%	90.6%	H24	2,756㎡	H24	25千円	
				増減			増減	0㎡	増減	▲ 6千円	



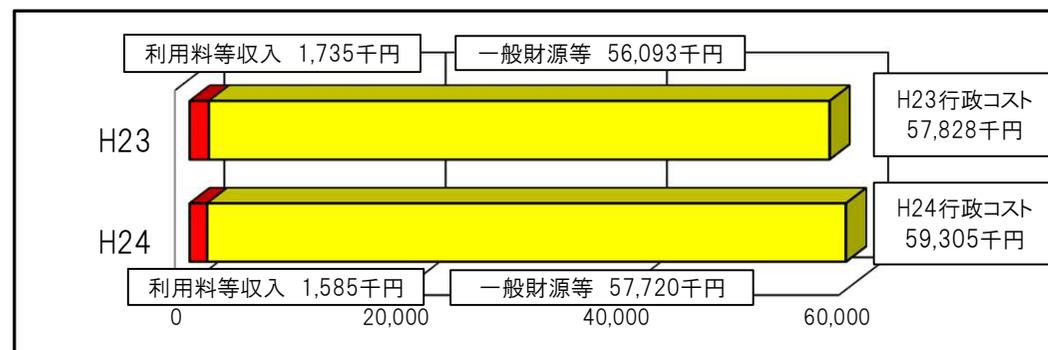
【昨年度比較・分析】
 H23年度と比較してH24年度は人件費、退職給与引当金繰入及び物件費が減少したため、行政コストが減少した。また、耐震化等工事の設計を行い、起債を充当したため、固定負債が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
 また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	サッカー場			
-----	-------	--	--	--

所在地	益田市乙吉町	供用開始年度	S54年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	サッカー専用競技場としての機能を十分に生かし、サッカーの普及振興を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [床面積] 24,016㎡ [職員数] 正規職員1名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	9,157	9,118	▲ 39	15.8%	15.4%	借方	有形固定資産	1,024,214	999,958	▲ 24,256
	退職給与引当金繰入	▲ 23	▲ 6	17	0.0%	0.0%		投資等(有価証券等)	10,166	10,160	▲ 6
	小計	9,134	9,112	▲ 22	15.8%	15.4%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	23,913	23,341	▲ 572	41.4%	39.4%	貸方	資産合計	1,034,380	1,010,118	▲ 24,262
	維持修繕費	0	2,596	2,596	0.0%	4.4%		固定負債	10,166	10,160	▲ 6
	減価償却費	24,257	24,256	▲ 1	41.9%	40.9%		流動負債	0	0	0
その他のコスト	小計	48,170	50,193	2,023	83.3%	84.6%	負債合計	10,166	10,160	▲ 6	
	公債費(利子のみ)	524	0	▲ 524	0.9%	0.0%	純資産	1,024,214	999,958	▲ 24,256	
	小計	524	0	▲ 524	0.9%	0.0%	純資産合計	1,024,214	999,958	▲ 24,256	
行政コスト合計①		57,828	59,305	1,477	100.0%	100.0%	負債+純資産	1,034,380	1,010,118	▲ 24,262	
【収入項目】						【貸出対象面積③】					
(対コスト比)						【貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③】					
利用料等収入②		1,735	1,585	▲ 150	3.0%	2.7%	H23	12,339 ㎡	H23	5 千円	
一般財源等①-②		56,093	57,720	1,627	97.0%	97.3%	H24	12,339 ㎡	H24	5 千円	
				増減			増減	0 ㎡	増減	0 千円	



【昨年度比較・分析】
H24年度は、H23年度に行わなかった修繕を実施したため、行政コストが増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	少年自然の家			
-----	--------	--	--	--

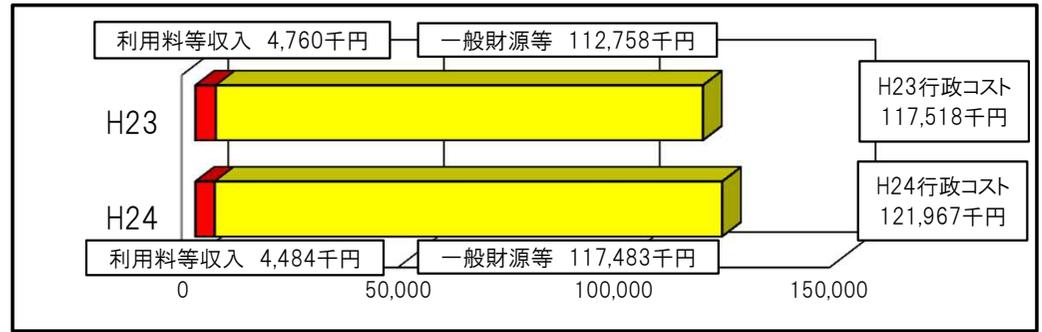
所在地	江津市松川町	供用開始年度	S50年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	管理者	県直営	利用料金制度	なし
設置の目的	集団宿泊生活による自然探求及び野外活動を通じた心身の鍛錬				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 4,840.72㎡ [職員数] 正規職員6名(うち委託団体3名)				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	58,375	61,908	3,533	49.7%	50.8%
	退職給与引当金繰入	▲134	▲39	95	-0.1%	0.0%
	小計	58,241	61,869	3,628	49.6%	50.7%
物にかかるコスト	物件費	29,203	30,299	1,096	24.8%	24.8%
	維持修繕費	6,157	5,882	▲275	5.2%	4.8%
	減価償却費	23,917	23,917	0	20.4%	19.6%
小計	59,277	60,098	821	50.4%	49.3%	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		117,518	121,967	4,449	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)					
利用料等収入②	4,760	4,484	▲276	4.1%	3.7%
一般財源等①-②	112,758	117,483	4,725	95.9%	96.3%

◆バランスシート (単位：千円)				
		H23	H24	増減
		(H24.3.31)	(H25.3.31)	
借方	有形固定資産	688,458	664,541	▲23,917
	投資等(有価証券等)	0	0	0
	流動資産	0	0	0
	資産合計	688,458	664,541	▲23,917
貸方	固定負債	60,997	60,958	▲39
	流動負債	0	0	0
	負債合計	60,997	60,958	▲39
	純資産	627,461	603,583	▲23,878
	純資産合計	627,461	603,583	▲23,878
	負債+純資産	688,458	664,541	▲23,917

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H23	26,371人	H23	4千円
H24	28,006人	H24	4千円
増減	1,635人	増減	▲0千円



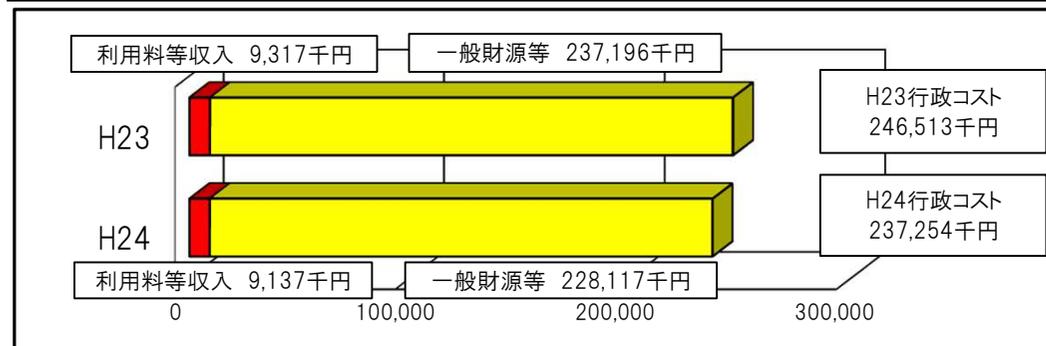
【昨年度比較・分析】
 利用者数は増加したが、高校生以下の宿泊料は免除していること等により、利用料は微減した。
 人件費などが増加したため行政コストが増加となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 自然を活用した体験活動や集団での宿泊体験等を通じて、主に小中高生の心身の健全な育成を図る。更に今後はリーダー育成や、保護者・親子を対象とした活動等にも力を入れ、家庭での教育力向上に向けた多面的なプログラム展開を目指す。

施設名	青少年の家			
-----	-------	--	--	--

所在地	出雲市小境町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	指定管理者	北陽ビル管理(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	青少年の学習及び交流機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 9,239.015㎡ [職員数] 正規職員15名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	127,071	128,679	1,608	51.5%	54.2%	借方	有形固定資産	1,990,984	1,928,231	▲ 62,753
	退職給与引当金繰入	▲ 336	▲ 10,256	▲ 9,920	-0.1%	-4.3%		投資等(有価証券等)	0	0	
	小計	126,735	118,423	▲ 8,312	51.4%	49.9%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	49,661	48,776	▲ 885	20.1%	20.6%	貸方	資産合計	1,990,984	1,928,231	▲ 62,753
	維持修繕費	8,982	7,302	▲ 1,680	3.6%	3.1%		固定負債	152,492	142,236	▲ 10,256
	減価償却費	61,135	62,753	1,618	24.8%	26.4%		流動負債	0	0	0
その他のコスト	小計	119,778	118,831	▲ 947	48.6%	50.1%	負債合計	152,492	142,236	▲ 10,256	
	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	1,838,492	1,785,995	▲ 52,497	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	1,838,492	1,785,995	▲ 52,497	
行政コスト合計①		246,513	237,254	▲ 9,259	100.0%	100.0%	負債+純資産	1,990,984	1,928,231	▲ 62,753	
【収入項目】						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③			
(対コスト比)						H23	H24	H23	H24		
利用料等収入②		9,317	9,137	▲ 180	3.8%	3.9%	49,635 人	5 千円			
一般財源等①-②		237,196	228,117	▲ 9,079	96.2%	96.1%	48,408 人	5 千円			
						増減	▲ 1,227 人	増減	0 千円		



【昨年度比較・分析】
 春のフェスティバルの開催中止や団体人数の縮小傾向により、利用者数が減少し、利用料収入も微減となった。
 退職給与引当金繰入等が減少したため行政コストが減少した。

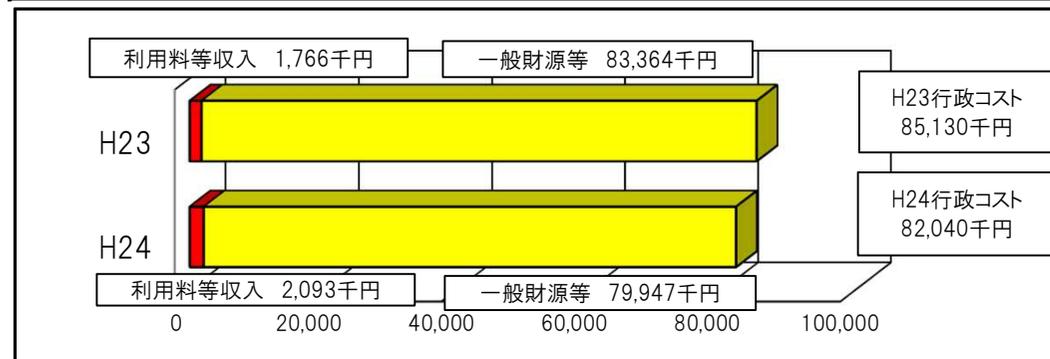
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 宍道湖を利用した艇指導や環境学習など独自の長所を更に活かしたり、東部社会教育研修センターが開発した「親学プログラム」を活用したりするなど、研修内容の工夫充実を図る。また、周辺施設(ゴビウス、歴博など)とも一層連携し、体験学習メニューの開発に取り組むなど、教育研修施設としての魅力アップを図る。

施設名	八雲立つ風土記の丘				
所在地	松江市大庭町	供用開始年度	S47年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	風土記の丘地内の史跡や文化財を通して県内の文化財に対する興味を持ち、文化財を身近なものと感じるようにする				
施設の概要	<p>[構造等] ・資料館（鉄筋コンクリート造一部中2階：988.63㎡） ・映像展示室（鉄筋コンクリート造平屋：264.79㎡） ・ガイダンス山代の郷（鉄筋コンクリート造平屋：564.01㎡）</p> <p>[職員数] 正規職員3名、嘱託職員4名</p>				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	33,903	30,552	▲ 3,351	39.8%	37.2%
	退職給与引当金繰入	▲ 68	▲ 19	49	-0.1%	0.0%
	小計	33,835	30,533	▲ 3,302	39.7%	37.2%
物にかかるコスト	物件費	25,331	25,481	150	29.8%	31.1%
	維持修繕費	1,540	1,837	297	1.8%	2.2%
	減価償却費	19,666	19,666	0	23.1%	24.0%
小計	46,537	46,984	447	54.7%	57.3%	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	4,758	4,523	▲ 235	5.6%	5.5%
	小計	4,758	4,523	▲ 235	5.6%	5.5%
行政コスト合計①		85,130	82,040	▲ 3,090	100.0%	100.0%
【収入項目】 (対コスト比)						
		H23	H24	増減	(H23)	(H24)
	利用料等収入②	1,766	2,093	327	2.1%	2.6%
	一般財源等①-②	83,364	79,947	▲ 3,417	97.9%	97.4%

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減
流動資産	0	0	0	
資産合計	958,740	939,075	▲ 19,665	
貸方	固定負債	281,341	264,432	▲ 16,909
	流動負債	16,500	16,890	390
	負債合計	297,841	281,322	▲ 16,519
	純資産	660,899	657,753	▲ 3,146
	純資産合計	660,899	657,753	▲ 3,146
	負債+純資産	958,740	939,075	▲ 19,665

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H23	23,650 人	H23	4 千円
H24	28,042 人	H24	3 千円
増減	4,392 人	増減	▲ 1 千円



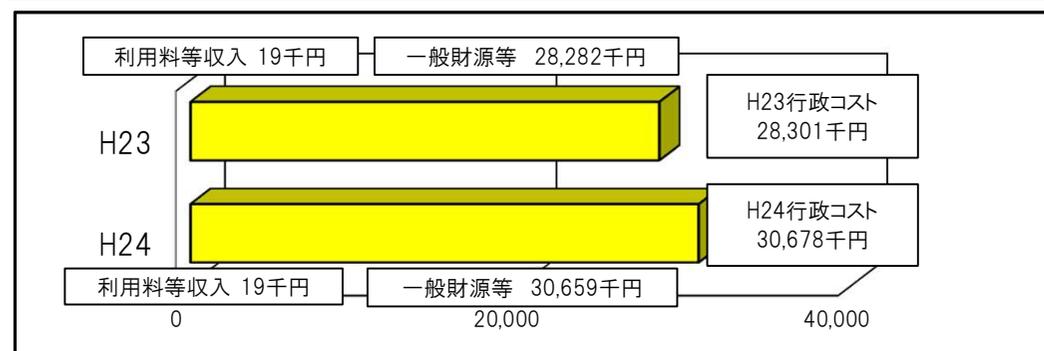
【昨年度比較・分析】
 神話博しまねの関連事業として企画展を2回開催した結果、入館者数が対前年比20%の増加となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 風土記の丘地内遺跡に特化した施設であり、展示面積も少ないため、館内展示物だけでは集客が困難と考えられるので、周辺施設の学校・公民館等と連携した小規模なイベント開催による地元リピーターを確保するとともに、H25年度からは島根の歴史文化活用推進事業費による出雲国風土記の情報発信を積極的に行い、当館周辺地域の知名度アップを図る。

施設名	古墳の丘古曾志公園				
所在地	松江市古曾志町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	公園	指定管理者	(株)MIしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	古墳などの史跡にふれあう憩いの場所を提供する				
施設の概要	[構造] ・古墳13基(模型2基含む) ・野外ステージ、野外展示広場等:43,937㎡ [職員数] 0名 ※常駐はないが、毎日2回(朝夕)巡回				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位:千円)						(単位:千円)					
		H23	H24	増減	構成比		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減		
					(H23)	(H24)					
人にかかるコスト	人件費	754	1,969	1,215	2.7%	6.4%	借方	有形固定資産	902,231	879,953	▲ 22,278
	退職給与引当金繰入	▲ 5	▲ 1	4	0.0%	0.0%		流動資産	0	0	0
	小計	749	1,968	1,219	2.6%	6.4%		資産合計	902,231	879,953	▲ 22,278
物にかかるコスト	物件費	3,919	2,681	▲ 1,238	13.8%	8.7%	貸方	固定負債	2,033	2,032	▲ 1
	維持修繕費	1,355	3,751	2,396	4.8%	12.2%		流動負債	0	0	0
	減価償却費	22,278	22,278	0	78.7%	72.7%		負債合計	2,033	2,032	▲ 1
	小計	27,552	28,710	1,158	97.4%	93.6%	純資産	900,198	877,921	▲ 22,277	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	900,198	877,921	▲ 22,277	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	負債+純資産	902,231	879,953	▲ 22,278	
行政コスト合計①		28,301	30,678	2,377	100.0%	100.0%					

【収入項目】						貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
(対コスト比)									
	H23	H24	増減	(H23)	(H24)	H23	H24	H23	H24
利用料等収入②	19	19	0	0.1%	0.1%	43,937㎡	43,937㎡	1千円	1千円
一般財源等①-②	28,282	30,659	2,377	99.9%	99.9%	0㎡	0㎡	0千円	0千円



【昨年度比較・分析】
 指定管理者制度導入以降、大きな変動はないが、施設老朽化による修繕費は増加する傾向にある。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 ・教育機能を持った公園としての位置づけを平成19年度から変更して、一般の公園として維持管理しており、利用者の安全確保を最優先に、個別施設・機器ごとに今後の対応を検討する。

施設名	古代出雲歴史博物館				
所在地	出雲市大社町	供用開始年度	H18年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	ミュージアムいちばた	利用料金制度	なし
設置の目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 [床面積] 11,575㎡ [職員数] 正規職員26名（うち県職員18名、指定管理者8名）、嘱託職員1名、臨時職員28名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H23	H24	増減	構成比	
					(H23)	(H24)
人にかかるコスト	人件費	234,132	250,963	16,831	26.6%	29.5%
	退職給与引当金繰入	40,194	9,999	▲ 30,195	4.6%	1.2%
	小計	274,326	260,962	▲ 13,364	31.2%	30.6%
物にかかるコスト	物件費	273,499	260,507	▲ 12,992	31.1%	30.6%
	維持修繕費	2,349	1,810	▲ 539	0.3%	0.2%
	減価償却費	197,016	197,016	0	22.4%	23.1%
	小計	472,864	459,333	▲ 13,531	53.8%	53.9%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	131,690	131,729	39	15.0%	15.5%
	小計	131,690	131,729	39	15.0%	15.5%
行政コスト合計①		878,880	852,024	▲ 26,856	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H23	H24	増減	(H23)	(H24)
利用料等収入②	74,382	124,773	50,391	8.5%	14.6%
一般財源等①-②	804,498	727,251	▲ 77,247	91.5%	85.4%

◆バランスシート

(単位：千円)

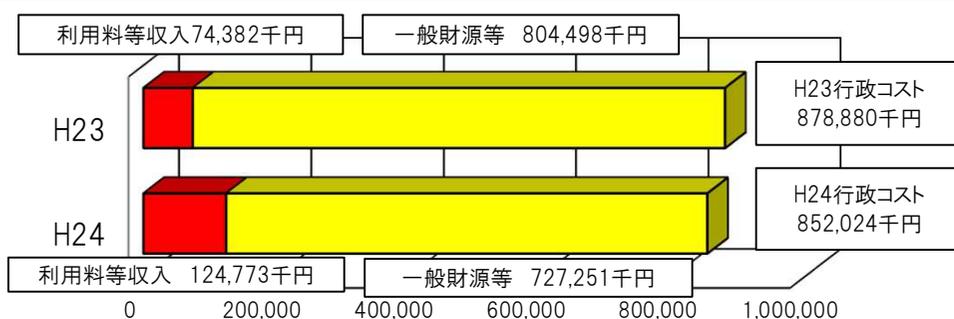
		H23 (H24.3.31)	H24 (H25.3.31)	増減
	流動資産	0	0	0
	資産合計	10,270,942	10,073,926	▲ 197,016
貸方	固定負債	7,786,482	7,434,040	▲ 352,442
	流動負債	362,786	362,440	▲ 346
	負債合計	8,149,268	7,796,480	▲ 352,788
	純資産	2,121,674	2,277,446	155,772
	純資産合計	2,121,674	2,277,446	155,772
	負債＋純資産	10,270,942	10,073,926	▲ 197,016

年間入館者数③

H23	202,152 人
H24	487,193 人
増減	285,041 人

入館者1人あたりコスト①/③

H23	4 千円
H24	2 千円
増減	▲ 2 千円



【昨年度比較・分析】

神話博しまねの開催が追い風となり、入館者数及び入館料収入は前年度に比べて大幅に増加した。

なお、入館者数については、H19開館以来最多を記録した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

24年度の「神話博しまね」、25年度の出雲大社遷宮といった「特需」により、入館者数は好調に推移し、またH24年度口コミで選ぶ「行って良かった博物館」の第3位に選ばれるなど、ハード・ソフト両面の運営体制を整備した事が功を奏しているが、イベントが終了する26年度以降は、これまでの反動減が懸念されており、歴博にとって正念場となる。